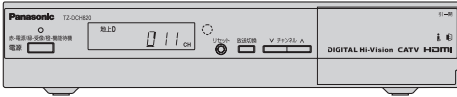
Panasonic®

取扱説明書

CATVデジタル
セットトップボックス

品番 TZ-DCH820
TZ-DCH520

ダウンロードによる ソフトウェア バージョンアップ 変更点 説明書

番組を見る

番組表から見る

お好みの番組を探す

録画予約する

メニュー画面一覧

故障かな!?

■このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございました。
■ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(取扱説明書4～7ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
■取扱説明書は、TZ-DCH820とTZ-DCH520共用です。

■この説明書について

- 本機は制御ソフトのダウンロードにより操作や機能の向上が図られています。
- この説明書は、その変更点や追加機能について、2008年9月以降に発売されるTZ-DCH520/520B/820/820Bに付属の取扱説明書から抜粋して、作成しています。
- 説明文中の参照ページについて
  「☞○○ページ」の表記は、本説明書の該当ページをご覧ください。
  「取扱説明書○○ページ」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。
- 詳しい内容は、下表の各説明ページの赤枠部分をご覧ください。

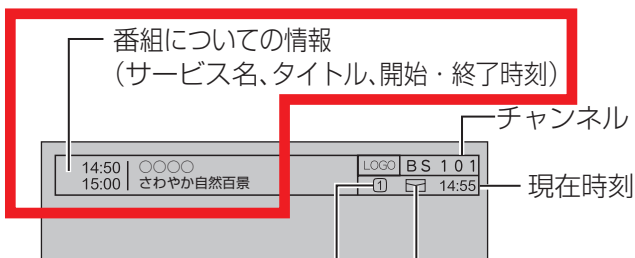
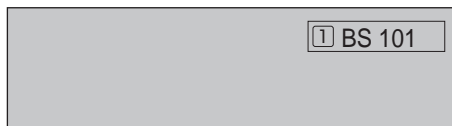
■ソフトウェアバージョンアップによる変更点一覧

変更点	内容	説明ページ
画面表示	サービス名の表示を追加	3
画面モード	「サイドカット固定」モードを追加	4
録画予約	「探して毎回予約」の録画回数を変更	5
接続テレビ設定	「HDMI/D端子出力設定」の表示を変更 （1125i固定→1080i固定など）	6・7
ビエラリンク(HDMI)	当社製テレビ「ビエラ」との連動機能	8·9·10·11·12·13
アイコン	機能変更に伴う表示の変更 （1125i→1080iなど）	14

●「☞○○ページ」の表記は、本説明書の該当ページをご覧ください。
●「取扱説明書○○ページ」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。

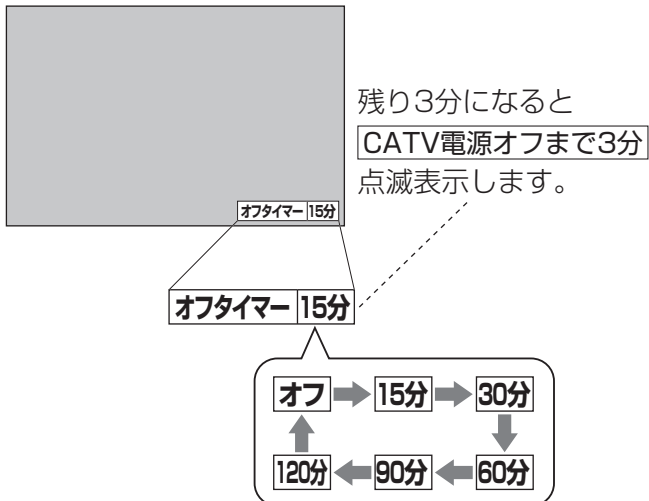
番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときに…

画面表示
を押す

画面表示
再度、 を押すと表示は消えます。

タイマーで自動的に電源を切る

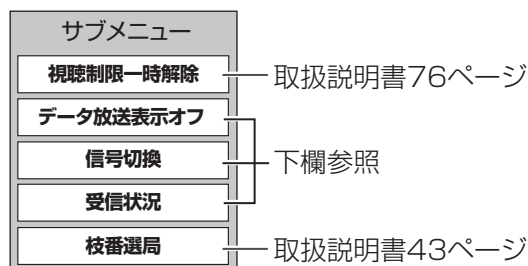
オフタイマー
を押す

●押すたびに設定時間が切り換わります。
●「オフ」を選ぶと解除されます。
●オフタイマーを設定して、しばらくしてからもう一度押すと現在の残り時間が表示されます。
●電源を「切」「入」するとオフタイマーは解除されます。

サブメニューを表示する

1 サブメニュー Ⓢ を押す

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 ▲▼で項目を選び、決定 を押す

<例：番組視聴中のとき>

●押す前の画面によってサブメニューの項目は変わります。

データ放送表示オフ

●データ放送の表示を解除します。
●データ を押すと再度表示します。

信号切換

●マルチビュー対応の放送※や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

※マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

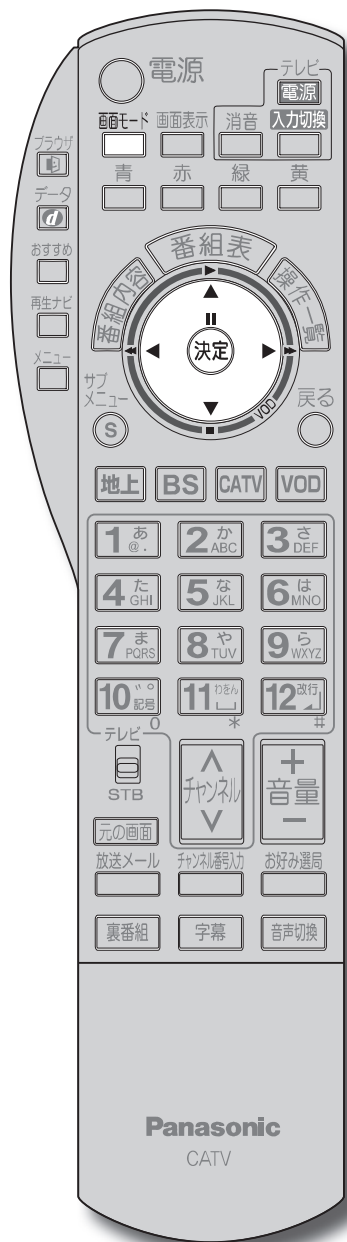
受信状況

●受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

●マルチビュー対応の放送は2008年7月現在行われていません。
●信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
●信号切換で切り換えた映像が有料の場合もあります。
●受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

テレビ放送を見る

●「☞○○ページ」の表記は、本説明書の該当ページをご覧ください。
●「取扱説明書○○ページ」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。

画面の黒帯を消す（画面モード）

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

番組を見ているときに…

画面モード を押す

押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。

ノーマル 通常の出力

サイドカット

ワイド（16：9）放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。（ワイド放送以外では機能しません）
黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。

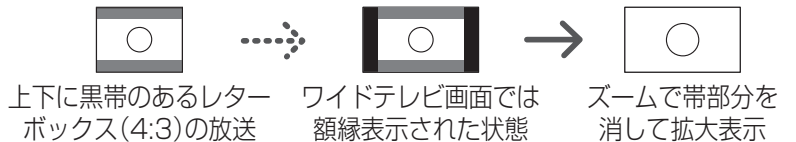
左右に黒帯のある1080i(16:9)の放送	ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態	サイドカットで帯部分を消して拡大表示

サイドカット固定

設定を変えるまで、上記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル（4：3）放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。（ノーマル放送以外では機能しません）
黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。

上下に黒帯のあるレターボックス(4:3)の放送	ワイドテレビ画面では額縁表示された状態	ズームで帯部分を消して拡大表示

お知らせ

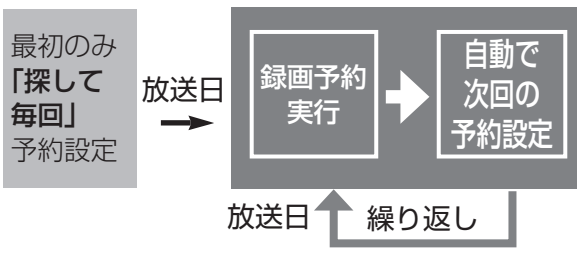
- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「接続テレビ」を「ノーマル」に設定しているときに選択できます。（☞6ページ）選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「接続テレビ」を「ワイド」に設定して、「HDMI／D端子出力」を「480p固定」または、「1080i固定」に設定しているときだけです。（☞6ページ）
- データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。
- サイドカットについての録画予約時の設定は（取扱説明書66ページ）
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。（接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります）

番組表から録画予約する

●「☞○○ページ」の表記は、本説明書の該当ページをご覧ください。
●「取扱説明書○○ページ」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。

録画の詳細設定

「探して毎回」予約について

探して毎回予約は、放送日や放送時間が一定でないシリーズ物の番組を一度、「探して毎回」予約を「する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します。

■「探して毎回」予約時の注意

- 「探して毎回」予約は最大20件まで設定できます。
- 番組単位で購入できる有料番組(PPV)の予約はできません。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。
(N、因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回」予約からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。
- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。
- 録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。
(ダビング中、起動/終了処理中など)
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- Irシステムのタイマー予約の場合、録画機器によっては次回の予約設定時に予約設定画面が表示されたり、再生が中断する場合があります。

■「探して毎回」予約の取り消しについて

- 「予約一覧」と「探して毎回」予約一覧から取り消したい番組を削除してください。
(取扱説明書68ページ)

複数の映像や音声がある番組のとき

マルチビュー放送や複数の映像、二重音声、字幕などがある番組ではそれぞれ指定して録画することができます。

①▼▲で「信号設定」を選び、(決定) を押す

②▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

■番組の中に購入が必要な信号があるとき

▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選びます。

●表示される項目と設定内容は番組によって変わります。

● 設定中、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

接続テレビ設定　接続するテレビに合わせて設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

取扱説明書33ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

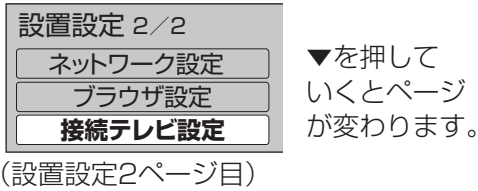
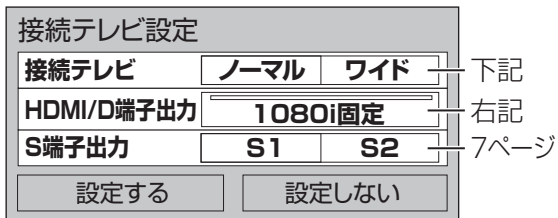
4 ▼▲で「接続テレビ設定」を選び、決定 を押す

▼を押していくとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

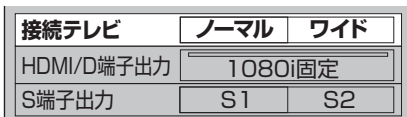
接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド	下記
HDMI/D端子出力	1080i固定		右記
S端子出力	S1	S2	7ページ

設定する　設定しない

（各項目を設定したら☞7ページ手順**5**へ）

接続テレビ（テレビの画面形状に合わせる）

① ▼▲で「接続テレビ」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI/D端子出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2

ノーマル　普通のテレビ（4：3）のとき

ワイド　ワイドテレビ（16：9）のとき

● ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

HDMI/D端子出力（テレビの入力端子に合わせる）

① ▼▲で「HDMI／D端子出力」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI/D端子出力	◁ 1080i固定 ▷	
S端子出力	S1	S2

480i／D1 …接続したテレビの入力端子（信号）が下表「**1**」の場合

480p固定、480p／D2 …下表「**2**」の場合

1080i固定、1080i／D3 …下表「**3**」の場合

1080i固定、720p／D4 …下表「**4**」の場合

1080i固定 …下表「**5**」の場合

● 工場出荷時は「1080i固定」に設定しています。
● 「接続テレビ設定」が「ノーマル」の場合は「480i／D1」・「480p／D2」・「1080i／D3」・「480p固定」が選択できます。

■接続するテレビ端子の形状

形状／信号	D映像入力端子	コンポーネント映像入力端子（Y PB/CB PR/CR） または HDMI端子
「**1**」	D1映像	480i(525i)の信号に対応
「**2**」	D2映像	480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**3**」	D3映像	1080i(1125i)、480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**4**」	D4映像	1080i(1125i)、720p(750p)、480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**5**」	—	1080i(1125i)の信号に対応

お知らせ

● HDMI出力端子または、D端子映像出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号と HDMI／D端子出力の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。（詳しくは97ページをご覧ください。）
● 出力される信号方式の変化により、映像・音声が乱れることがあります。その場合は、本機から出力される信号方式が変化しない「1080i固定」または、「480p固定」をおすすめします。
● 「1080i固定」に設定すると画面モードが固定されるため、接続されるテレビによっては、ハイビジョン放送以外の放送を画面いっぱいに広げることができない場合があります。この場合、テレビの入力端子がD3またはD4端子であれば、D端子の設定を「1080i／D3」や「720p／D4」に変更してみてください。
● 「1080i固定」に設定すると、接続されるテレビによっては、映像が若干縦伸びする場合があります。この場合はテレビ側で画面サイズを調整してください。ただし、一部機種にはこの機能がない場合があります。（テレビの取扱説明書をご確認ください。）

次ページにつづく ▶▶▶

設置設定

前ページよりつづく ▶▶▶

接続テレビ設定 接続するテレビに合わせて設定

S端子出力(テレビのS入力端子に合わせる)

① ▼▲で「S端子出力」を選び、
◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI/D端子出力	1080i固定	
S端子出力	**S1**	**S2**

S1	S1入力端子付きテレビのとき
S2	S2入力端子付きテレビのとき

※詳しくは取扱説明書97ページを
ご覧ください。

**各項目の設定が終わったら、
下記の手順5へ**

5 ▼◀で「設定する」を選び、(決定) を押す

接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI/D端子出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2
設定する	設定しない	

- 設定しない場合は、「設定しない」を選びます。
- 設定を変更していない場合は、「設定する」を選び、決定することはできません。

6 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
D端子出力の設定を変更した場合は15秒の間にテレビを色差ビデオ入力(D端子)に切り換えて、正しく映るか確認してください。
正しく映らなかった場合は、元のビデオ入力画面に戻して再度D端子出力の設定を行ってください。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

7 映像が正しく映れば ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

走査線について

1080i(1125i)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。(有効走査線は、1080本です。)走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

480i(525i)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。(有効走査線は、480本です。)現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

480p(525p)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。(有効走査線は、480本です。)インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

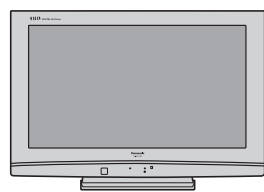
720p(750p)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。(有効走査線は、720本です。)インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

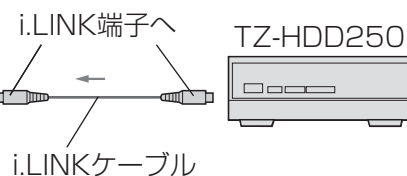
ビエラリンク(HDMI)を使う

ビエラリンク

ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製ビエラ「テレビ」、AVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

本機能は、接続した各機器のビエラリンク(HDMI)がVer.3から使用できます。
テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI)Ver.3に対応しています。(2008年7月現在)

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機やAVHDDを操作することができます。

●本機を操作するときは、ビエラのリモコンをテレビに向けてください。

テレビのリモコンで本機を操作するには

本機側の設定を行う(☞9ページ)

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

お知らせ

●本機とテレビの電源が「入」の状態で、テレビ側の入力切換の設定が本機のときに、ビエラリモコンで本機を操作することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

本機との接続は取扱説明書108ページをご覧ください。

オートサウンド連携を使うには

本機側の設定を行う(☞9ページ)

AVアンプ側の設定を行う

AVアンプ側の設定操作については、AVアンプの取扱説明書を参照ください。

●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

■HDMIケーブル(当社製)について
・品番:RP-CDHG10(1 m)
・品番:RP-CDHG15(1.5 m)
・品番:RP-CDHG20(2 m)
・品番:RP-CDHG30(3 m)　など

● **設定中、**戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
● **設定後は、**[元の画面] でテレビ放送の画面に戻します。

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機を操作するための設定

テレビのリモコンで操作するための設定を行います。
本機のリモコンで以下の設定を行ってください。

1 **を押す**

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

- 機器を操作する
- 情報を見る
- **設定する**

3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、(決定) を押す

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 ▼▲で「ビエラリモコンで操作」を選び、◀で「する」を選ぶ

ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	**する**	しない
オートサウンド連携	する	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

ケーブルテレビを見るための各操作
(☞10〜13ページ)

オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

1 (操作一覧) **を押す**

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す

- 機器を操作する
- 情報を見る
- **設定する**

3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す

4 ▼▲で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、(決定) を押す

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 ▼▲で「オートサウンド連携」を選び、◀で「する」を選ぶ

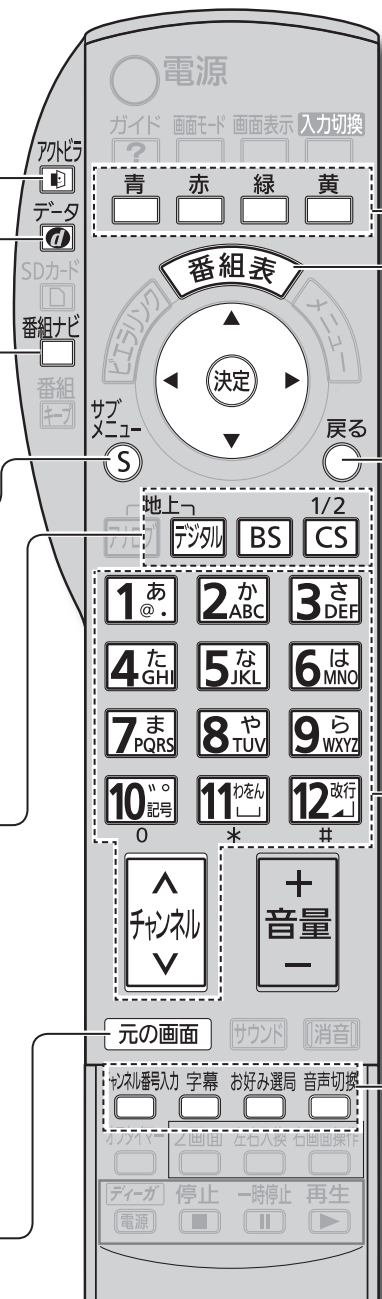
ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	する	しない
オートサウンド連携	**する**	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

ビエラのリモコンで本機を操作する

ビエラリンク

本機の操作をするための準備

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。
切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

本機を操作できるビエラのリモコンボタン

<ビエラのリモコン(例：TH-32LX80)>

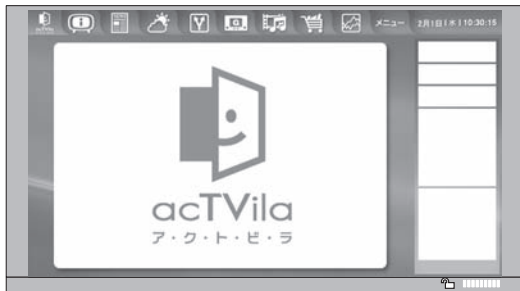
ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書(VIERA操作ガイド)をご覧ください。

ビエラ(テレビ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

ブラウザを利用する

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

1 アクトビラ [ ] を押す

＜画面例＞

● ブラウザの詳細操作は、取扱説明書88ページを参照ください。

データ放送を見る

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報を閲覧したり、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

1 データ [d] を押す

＜画面イメージ＞

2 ▼▲で見たい項目を選び、(決定) を押す

● 以降の操作は、取扱説明書70ページを参照ください。

各種の設定を行う

1 番組ナビ [ ] を押す

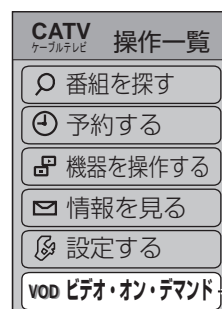
→本機の「操作一覧」が表示されます。

以降の操作は、本取扱説明書の各設定に対応したページをご覧ください。

ビエラの機種によっては 番組ナビ [ ] がない場合があります。

その場合は、サブメニュー (S) を押し、サブメニュー画面を表示させてから 黄 [ ] を押すと上記の「操作一覧」が表示されます。

VODをご利用のとき

1 上記の操作一覧画面のとき
▼で「ビデオ・オン・デマンド」を選び、(決定) を押す

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

ビエラのリモコンでAVHDDを操作する

ビエラリンク

本機と当社製AVHDD(TZ-HDD250)をi.LINKで接続している場合、ビエラのリモコンで録画や再生などを行うことができます。あらかじめビエラリンクの設定が必要です。(☞8ページ)

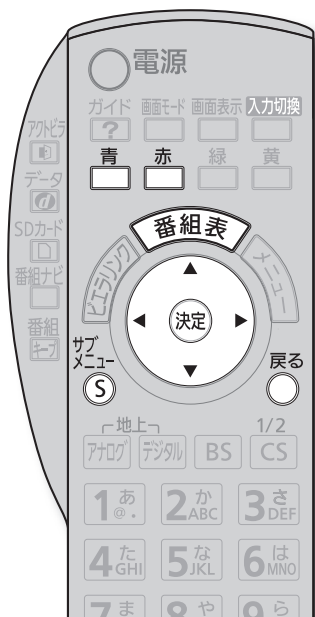
テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

＜ビエラのリモコン(例：TH-32LX80)＞

録画予約する

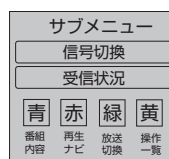
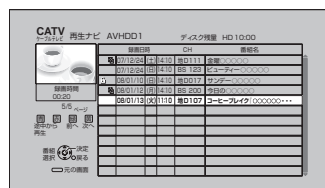
1 番組表 を押す

2 番組表から▼▲◀▶で録画したい番組を選び、(決定) を押す

例：選んでいる番組が黄色になる

●録画予約についての詳細
(取扱説明書64〜67ページ)

再生する

1 サブメニュー (S) を押す

→サブメニューが表示されます。

2 赤 を押す →再生ナビ画面が表示されます。
(取扱説明書100ページ)

3 ▼▲で番組を選び、(決定) を押す

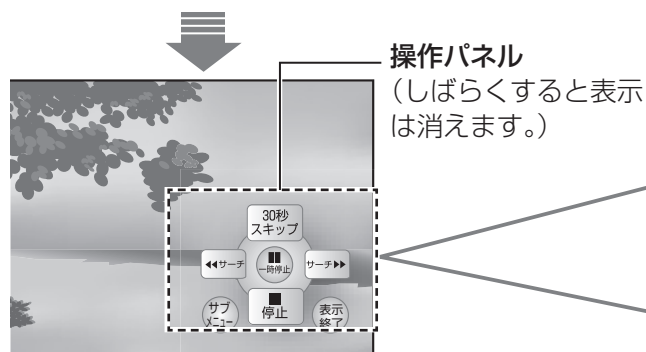
→選んだ番組の再生が始まります。

●再生中の操作は(☞下記)
●録画番組の消去や番組名変更について
(取扱説明書102ページ)

再生中の操作(一時停止やサーチなど)

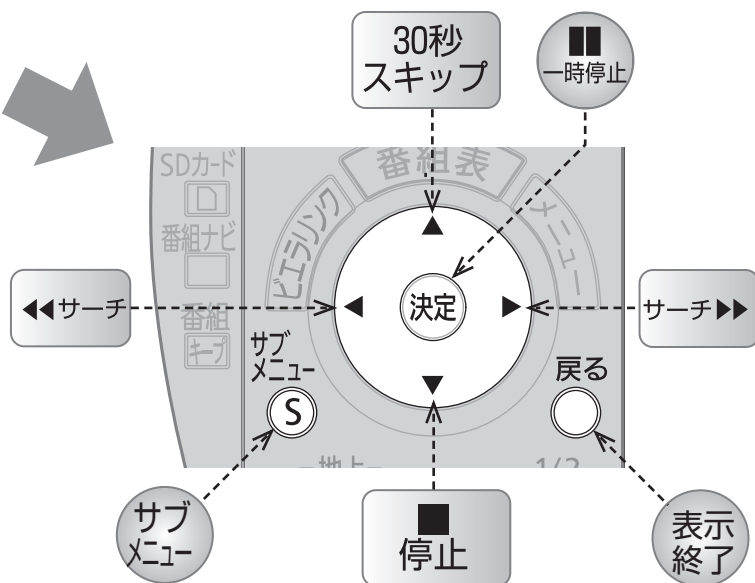
再生中に、サブメニュー (S) を押す

→操作パネルが表示されます。

操作パネル
(しばらくすると表示は消えます。)

操作パネルを表示中に、操作パネルに応じたリモコンのボタンを押してください。（操作内容の詳細は下記の表を参照ください。）

一時停止やサーチなどのボタンを押すと操作パネルの表示が変わります。

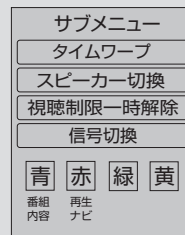
操作パネルが消えたときは、再度、サブメニュー(S) を押してください。

操作パネルのボタンは、リモコンのボタン位置に対応しています。

操作内容	操作ボタン	
通常の再生に戻す	(決定) または (▲)	一時停止中、早送り中、早戻し中、スロー再生中から通常の再生画面に戻します。
一時停止	(決定)	番組の再生を一時停止します。
停止	(▼)	番組の再生を停止します。
早送り（サーチ▶▶）	(▶)	押すごとに、速度が速くなります。（4段階）
早戻し（◀◀サーチ）	(◀)	押すごとに、速度が速くなります。（4段階）
30秒先へスキップ再生	(▲)	1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
30秒逆へスキップ再生	長押し (▲)	約30秒戻って再生します。

■操作パネルを消す

戻る ◯ **を押す**

■サブメニューを表示する

サブメニュー (S) **を押す**

サブメニュー表示中にできるカラーボタンの操作

カラーボタン（再生中にサブメニュー表示のとき）	
青	番組内容を表示する
赤	再生ナビ画面を表示する

●ビエラのリモコンでＡＶＨＤＤを操作する

接続・設定

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	内容
テレビ	テレビ放送(映像＋音声)の番組。
データ	データ放送の番組。
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。
モノラル	モノラル音声の番組。
ステレオ	ステレオ放送の番組。
デジタル XCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組。(デジタルで録画できません)
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)
デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組。(録画後、ダビングできません)
アナログ X出力	アナログ(出力1／2、D端子映像出力)出力していない番組。
ラジオ	ラジオ放送の番組。
d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組。
d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
16:9 1080i	番組の映像信号情報。 上：画面の横縦比(16：9、4：3) 下：信号方式(1080i、720p、480p、480i)
主+副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。
サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
有料	有料のデータを含む番組。 (ペイ・パー・ビュー番組) CATVデジタル放送では表示されません。
マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
20才～	視聴年齢制限がある番組。 (表示される年齢は4～20才まであります)

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。